鬼石小学校　理科室通信

りかちゃんルームだより

平成２４年５月１日（火）　Ｎｏ．２

「りかちゃんルーム」には、ただでは入れません！？

理科の授業は「りかちゃんルーム」で行います。子どもたちは時間になると集まってきますが、教科書やノート・筆箱を持っているだけでは入れないのです。つまり、ただでは入れないということです。『あるもの』がないとダメなのです。それは、専用の『入室券』（学年と名前が記入されたもの）なのです。子どもたちは、「りかちゃんルーム」の入り口で入室券を提示して、指定の席に着くことになっています。

なぜ、こんなことをするのでしょうか。それは、子どもたちに『目的意識』を強く持ってほしいからです。「時間割にあるから理科室に来た」とか、「教科書にあるから実験をする」だけでは、本当の学習（自らの目的をもった学習）にはなりません。教育の目的の一つにある【人格の完成】へ向かう『学び』でなければならないからです。つまり、理科という学習を通して、人格の完成へと向かわなければならないのです。

そのために、子どもたちには、「理科は気持ちのいい生活をするための学習」であると伝え、「りかちゃんルーム」のアクロスティックに示されるような学び方を目ざし、具体的な学びの順序（No.1 のおたより参照）を授業の中で体得できるようにしています。

「学習の構え」が何よりも大切だと考えています。同時に、遊び心も重要で、「何か楽しかも」「次は何があるんだろう」という期待感を持たせるような授業も心がけています。

『環境が人をつくる』とも言われています。様々な学びの環境を整え、子ども自らが学びへ向かえるようにしたいと考えて実践しています。

Ｑ＆Ａコーナー

Ｑ「入室券を忘れたら、入れないのですか。」

Ａ「もちろん、入れません！ただし、事前（授業前）にきちんと言ってもらえれば、仮カードを貸しますので、入室することができます。」

◎補足：入室券の目的は、目的意識と自覚にあります。それが身に付けば必要なくなります。ただし、今後、新たな活用法を考えています。

入室券

理科学習のキーワード

各学年には、理科学習のキーワードがあります。１年間の学びをそのキーワードに集約させることで、体系化した学びを積み重ね、上の学年につなげたいと考えました。

４年生は、『理科・変化』です。３年生の理科は、動植物の観察を中心とした入門的な理科でした。４年生では、理科の４分野（物理、化学、生物、地学）がすべて出てきます。そして、季節による動植物や気温・星の変化、電気の働きによる動きの様子、力・温度と体積の変化、水の状態変化など、「変化」をとらえる学習が多いのです。様々な学習を、キーワードでおさえることで、すっきりしたものにしたいと考えています。

５年生のキーワードは、『命』です。これは、１学期から２学期かけて、植物と動物（メダカと人）の命の誕生を学習することによります。後半は、私たちのくらしと関わって、台風やふりこ、もののとけ方、電気の力の学習をします。いずれにしても、「命」というキーワードを用いて、人間生活との関連を意識して、「生活に役立つ理科」を実感できるようにしていきたいと考えています。

６年生のキーワードは、『環境』です。６年生は小学校理科の集大成ですので、「理科は気持ちのいい生活をするための学習」であることを実感させたいと考えました。人類が大きく発展することになった「火の活用」は、一方では地球温暖化の原因になっていることを考えさせる学習から始まりました。続いて、動植物の体のつくりと環境は、密接な関わりがあることに気づかせたい考えています。一方、今、話題となっている「地震や電気と私たちのくらし」についても学び、物理的実験（てこ）や化学的実験（水溶液）を通して、最終単元の「人と環境」で小学校理科を総括する予定です。

漫然と学習するのではなく、めあてやねらいを明確にして、そのためにこの学びがあるんだという自分の立ち位置を、子どもにもわかるような学習をしていきたいと考えています。

各学年の授業の様子

【４年生】

「あたたかくなると」どんな変化が起こるのかを、樹木（サクラとイチョウ）の観察と種（ヘチマ、ヒョウタン、フウセンカズラ）をまいて観察をしています。一方、「天気のようすと気温」で、天気と気温の変化を調べています。

【５年生】

「生命のたんじょう」では、魚（メダカ）の雌雄を調べて、卵から発生の様子を観察しています。同時に、「植物の発芽と成長」では、植物の誕生である『発芽』に焦点を当てて、「発芽に必要なものは何か」を考え、それを確かめる実験セットを作って、検証実験をしようとしています。まもなく、「天気と気温の変化」の学習では、天気図や雲画像をつかって、天気の変化の様子や天気予報の学習も始めます。（家庭に新聞の天気図の切りぬきをお願いすることになりますので、よろしくお願いします。）５年生は、この３つの学習を同時に行っていきます。

【６年生】

「物の燃え方と空気」の学習で、物が燃えるということを深く学ぶとともに、化学実験の仕方（道具の使い方や手順、まとめ方など）を学んでいます。